

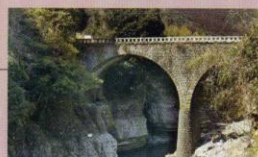


石橋と鏝絵めぐり

宇佐市観光協会
<http://www.usa-kanko.jp>

院内 I.C.

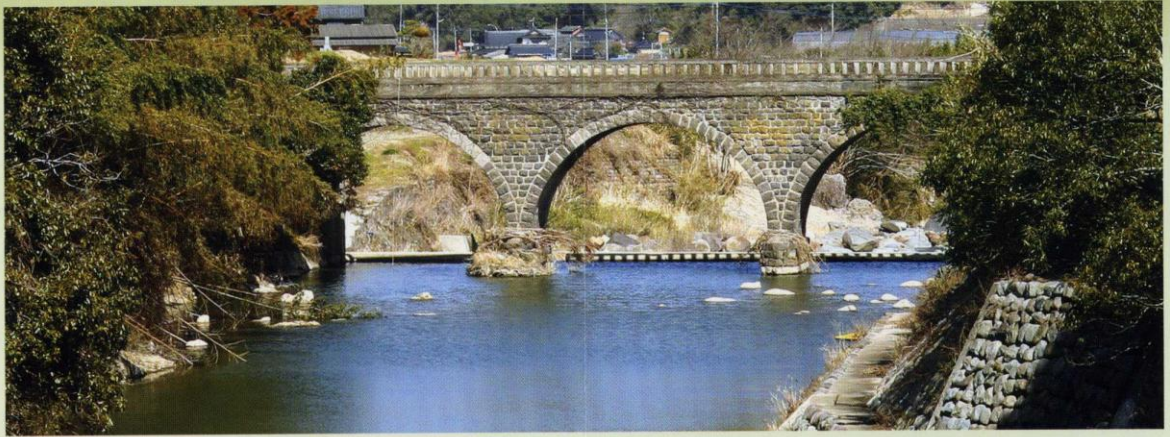
- 1 **鳥居橋**
[県指定有形文化財]
すらっと天に伸びた優美な橋脚、気品さえ感じる院内の代表的な石橋。「石橋の貴婦人」とも呼ばれ、谷に点在する集落を5連のアーチがリズムカールに結んでいる。(夜間ライトアップ)
- 2 **御沓橋**
[県指定有形文化財]
院内町が生んだ名工・松田新之助の手がけた名橋のひとつ。大正期のモダンなセンスがいきる御沓橋は、全長59mと町内で一番長い3連のアーチ橋です。(夜間ライトアップ)
- 3 **荒瀬橋**
[市指定有形文化財]
町内の2連アーチの中で、最も美しいめがね橋。高さも町内一を誇り、橋のたもとにある公園から石橋を見上げると、めがねの部分から緩やかな山並みが望める。(夜間ライトアップ)
- 道の駅いんない
石橋に関する情報や体験コーナーをはじめ、オオサンショウウオも周辺で見ることができる。ユズ製品も充実。レストラン 柚子の里で食事も可能。
- 4 **メ野家**
(菖蒲・水文字・松・鷹)
作者・年代・不明
水文字は、防火の願いがある。鏝絵もかなり風化してよく見えなくなっている。
- 5 **重松家別邸**
(龍・虎・三階松・富士山)
長野鑑蔵・作 明治17年
母屋妻壁に龍・虎・三階松の鏝絵、母屋戸袋に富士山の鏝絵がある。火除けや魔除けの願いがこめられている。
- 6 **賀来家(唐獅子)**
高吉・作 明治
当時の左宮はライオンを見たことがなかったのか、虎のように猫のようにも見える。
- 7 **よこいよ公園**
(一富士・二鷹・三なすび)
長野鑑蔵・作 明治23年
上籙家にあったものを平成16年、保存のために取り外し、7ヶ月の修復の後現在の公園に展示されている。
- 8 **佐藤家**
(虎・鯛の三番叟)
長野鑑蔵・作 明治28年
三番叟は、大黒様が猿に烏帽子をかぶせて踊らせるのが、この鏝絵では鯛である。ユーモアとセンスが伺われる。
- 9 **いこいの広場**
(波うさぎ)
作者・年代・不明
兎は子どもをたくさん産むので「家族繁栄」、まわりの波は「火事除け」を願っている。



安心院 I.C.

いし ぼし 石橋

匠の技とロマンにあふれる日本一の石橋の町。
院内を散策し、自然と人間の美しい調和を感じる。



市指定有形文化財

分寺橋【ぶじぼし】

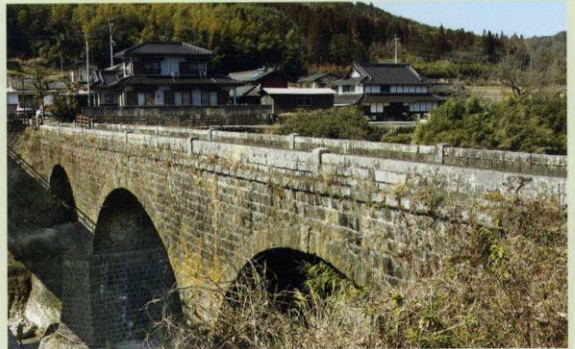
町内では比較的新しく、昭和20年に架設された3連のアーチ橋です。戦争の真っ最中に建設されたにもかかわらず、均整に彫刻された石がていねいに積み上げられています。(夜間ライトアップ)



国登録有形文化財

両合川橋【りょうあいがわし】

大正14年10月に吉村万太郎によって完成しました。橋を挟んで東西に位置する集落が会合することから、名前が付けられたといわれています。両側に広がる棚田の景色にとけこみ、山村ののどかな景色を演出しています。



市指定有形文化財

富士見橋【ふじみぼし】

橋の上に立つと豊後富士(由布山)が遠くに見えることから、この名がつけられました。この橋は工事半ばに崩落。名棟梁・松田新之助が、私財を投じて完成させたという逸話を持っています。

院内の見どころ



① 岳切渓谷

一枚岩の岩盤を流れる清流が約2kmにわたって続き、沢歩きが愉しめます。



② 龍岩寺

県内唯一の鎌倉時代の木造建築物。奥の院礼堂と三尊像は共に国の重要文化財。



③ 両合棚田

滝貞川の両岸に広がる約120枚の棚田です。日本の棚田百選にも選定されています。



④ 逸見庭園

自然を借景にした、雄大な日本庭園。個人のお宅を一般公開しているものです。



⑤ オオサンショウウオ

生きた化石と呼ばれる世界最大の両生類で、国の特別天然記念物に指定されています。

こてえ 鰻絵

五穀豊穰・招福辟邪を祈るさまざまな絵柄たち。
左官職人の心意気が今もなお息づく町並み。



三番叟は、大黒様が猿に烏帽子をかぶせて踊らせるのが普通であるが、この鰻絵では猿ではなく鯛である。作者のユーモアとセンスが伺われる。

佐藤家『虎・鯉の三番叟』
長野鐵藏・作 明治28年



遠嶋家『虎』
作者不明 明治35年



重松家別邸『龍』
長野鐵藏・作 明治17年



永田家『外法』
山上重太郎・作 明治18年



古荘家『朝顔・雷』
長野鐵藏・作 明治15年



縣屋酒造『毘沙門天・弁財天・布袋』
平成16年



大江家『鶯』
長野鐵藏・作 明治20年



渡辺家『天遊・扇』
作者不明 明治



白佐家『恵比寿・大黒』
佐藤本太郎・作 明治43年



細川家『蓮の華』
長野鐵藏・作 明治36年



岩尾家『雁に人』
佐藤本太郎・作 明治20年



虎は「疫病除け」として描かれた。当時の左官はライオンを見たことがなかったのか、虎のように猫のようにも見える。

賀来家『唐獅子』
高吉・作 明治

安心院の見どころ



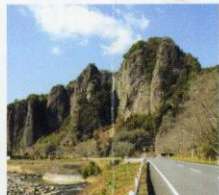
⑥ アフリカンサファリ

雄大な自然の中で見る動物達の姿は迫力満点。ふれあいコーナーもあります。



⑦ 東椎屋の滝

日本滝百選にも選ばれた落差85メートルの滝。自然に囲まれた美しい滝です。



⑧ 仙の岩

国指定名勝の仙の岩。集塊岩で出来た大岩柱は耶馬渓と並び称される奇岩です。



⑨ 南光寺 仁王像

高さ2mのクスの寄木造り。仁聞菩薩の作といわれています。(県指定有形文化財)



⑩ 安心院葡萄酒工房

地元のブドウを原料にしたワインは爽やかな飲み口。醸造道具の展示もしています。

安心院・院内 石橋と鍔絵めぐりMAP

▶ 由布院から30分・宇佐神宮、県立歴史博物館へ25分

AJIMU/IN'NAI



石橋と鍔絵の歴史

石橋の数なんと75基。市町村単位では全国一といわれています。いくつもの深い谷が点在するという地形上の理由と、川が急流で木橋では流されていたため数多くの石橋が院内に造られました。

鍔絵は、左官が壁を塗る鍔で絵を描いたものです。漆喰装飾の一技法で、古くは高松古墳、法隆寺の金堂の壁画にあり歴史は古く、天平年間の立体型にも見られます。

交通アクセス

- ◆ 大分空港→安心院I.C.・・・車で50分
- ◆ 柳ヶ浦駅→院内I.C.・・・車で20分
- ◆ 鳥居JCT→安心院I.C.・・・車で80分
- ◆ 北九州空港→院内I.C.・・・車で90分

観光に関するお問い合わせ

宇佐市観光協会
☎0978-37-0202

宇佐市観光協会 安心院支部
☎0978-34-4839

宇佐市観光協会 院内支部
☎0978-42-6040